

目 次

I. 令和6年度総括研究報告	
AMRに関するアジア太平洋ワンヘルス・イニシアチブ(ASPIRE)	
実行のための体制整備に資する研究	----- 1
研究代表者 菅井 基行	
国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター	
II. 令和6年度分担研究報告	
1. 情報公開の基盤構築に関する研究	----- 6
研究分担者 松永 展明	
国立国際医療研究センター AMR 臨床リファレンスセンター	
2. ESBL 産生大腸菌の動向把握と薬剤耐性因子の伝播機序の解明	----- 8
研究分担者 松尾 美樹	
広島大学医系科学研究科	
3. 日本におけるカンジダ・アウリスの臨床的・公衆衛生的な対応を整え、 感染拡大防止に繋げるための研究	----- 11
研究分担者 石金 正裕	
国立国際医療研究センター 国際感染症センター	
4. ESBL 産生大腸菌の動向把握と薬剤耐性因子の伝播機序の解明	----- 15
研究分担者 菅原 庸	
国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	----- 16